

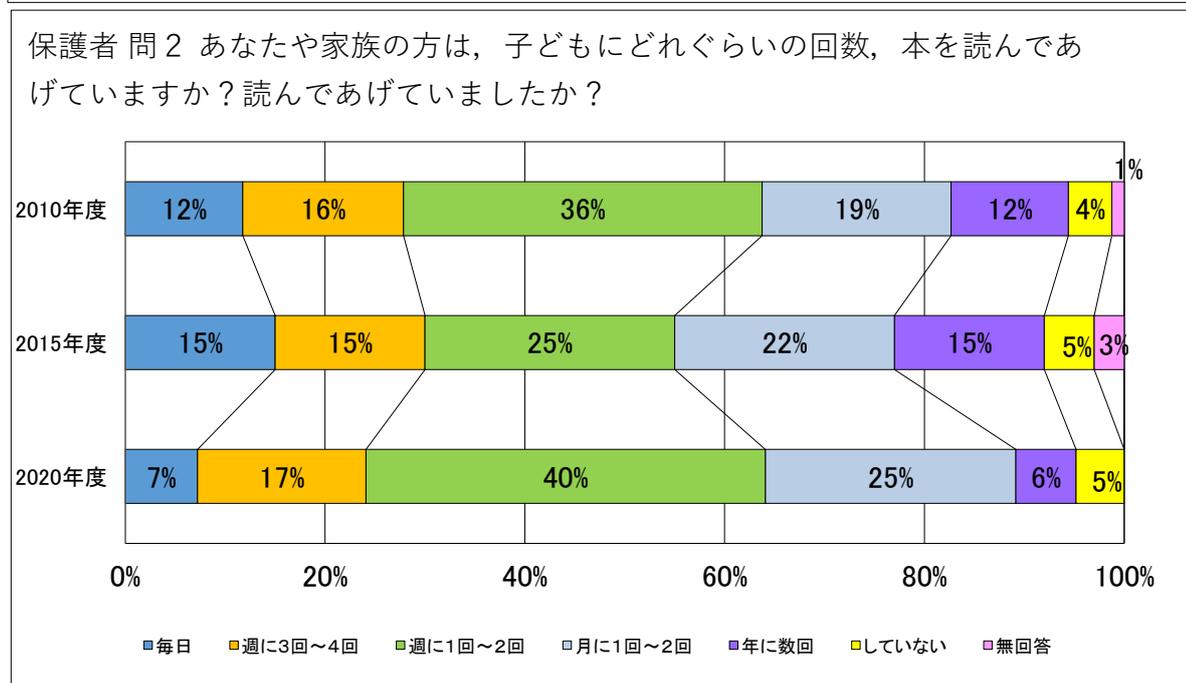
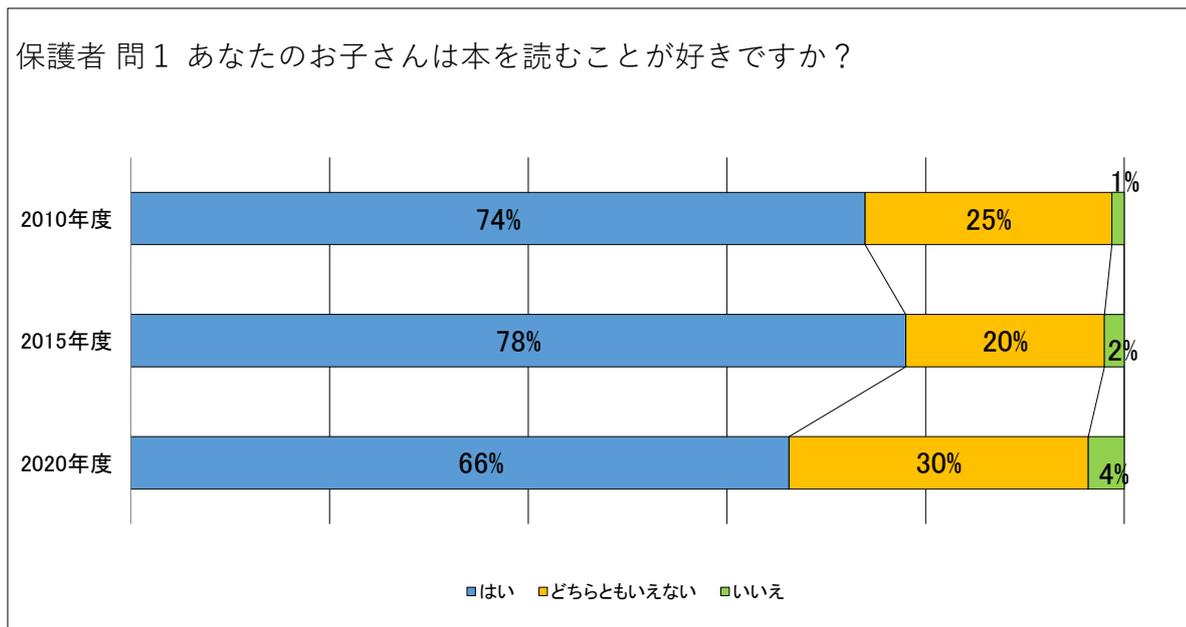
# 1 子ども読書活動に関するアンケート結果について

神栖市における子どもの読書活動の現状及び読書に対する意識等を把握し、第一次計画の推進による読書状況や意識の変化を見るための基礎資料として、2020(令和2)年7月にアンケートを実施しました。2010(平成22)年度、2015(平成27)年度に実施したアンケート結果と併せて載せているグラフもあります。

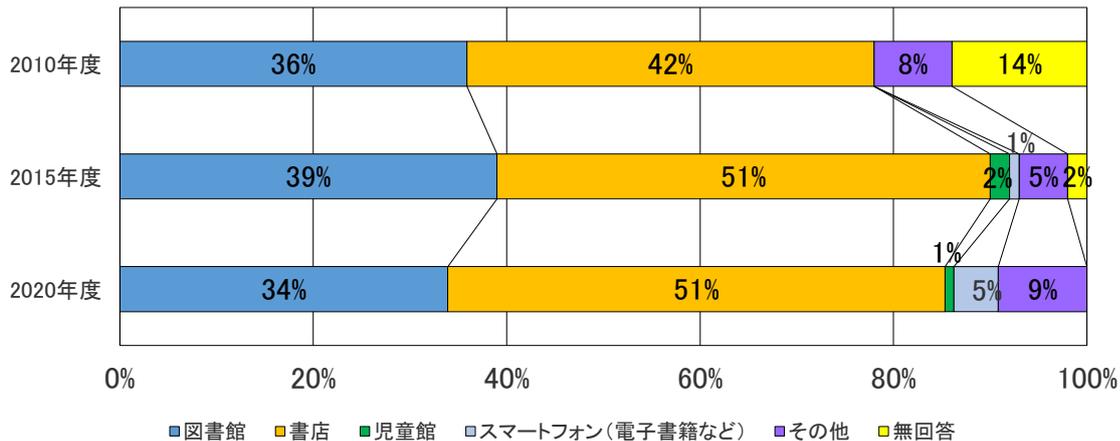
(調査時期：令和2年7月)

調査対象者	対象数 (校数)	有効回収数	有効回収率
5歳児の保護者	109人 (4園)	83人	76.10%
市立小学校の児童 (3・5年生)	224人 (2校)	218人	97.32%
市立中学校の生徒 (2年生)	133人 (2校)	122人	91.72%
市内高等学校の生徒 (2年生)	135人 (1校)	133人	98.51%

(1) 保護者に対するアンケート結果 (質問数は5問、1～3問は前回、前々回との比較)



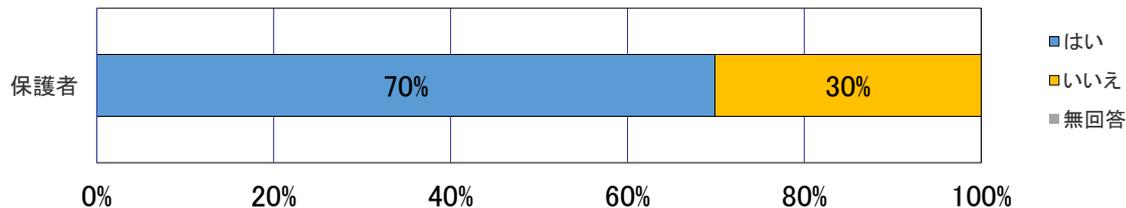
保護者 問3 あなたは児童書をどのように入手しますか。または入手しましたか。



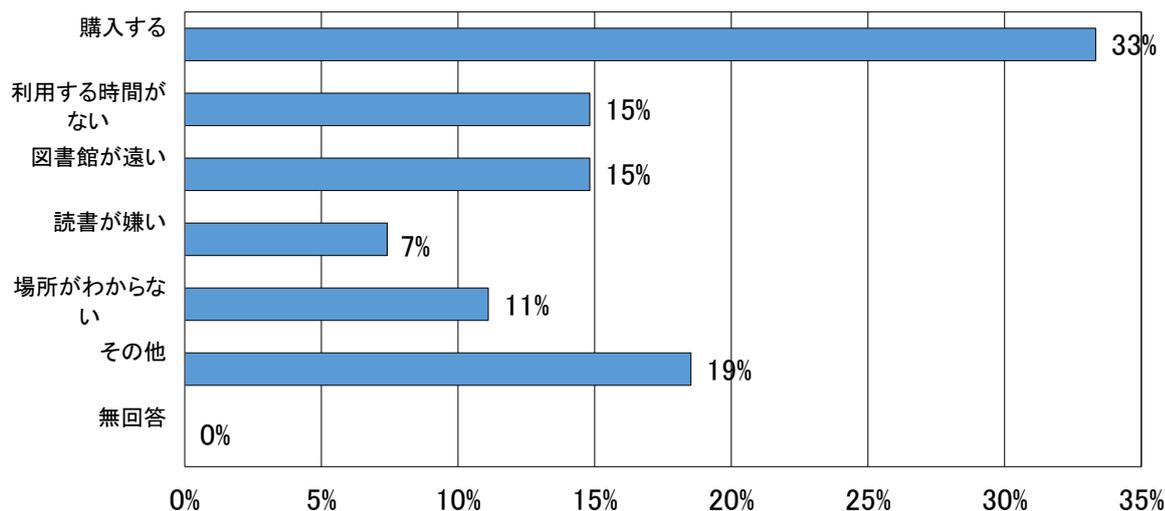
その他の主な回答

- ・2010年度：プレゼント，家の本，学校，通販で購入，定期購読，友人から借りる
- ・2015年度：もらう（親戚など），配本ネットワーク，兄弟の本
- ・2020年度：家の本，ネット通販，保育園の定期購読，もらう（親戚など）

保護者 問4 市の図書館（室）でお子さんの本を借りた事がありますか。



保護者 問5 図書館で本を借りなかったのはなぜですか



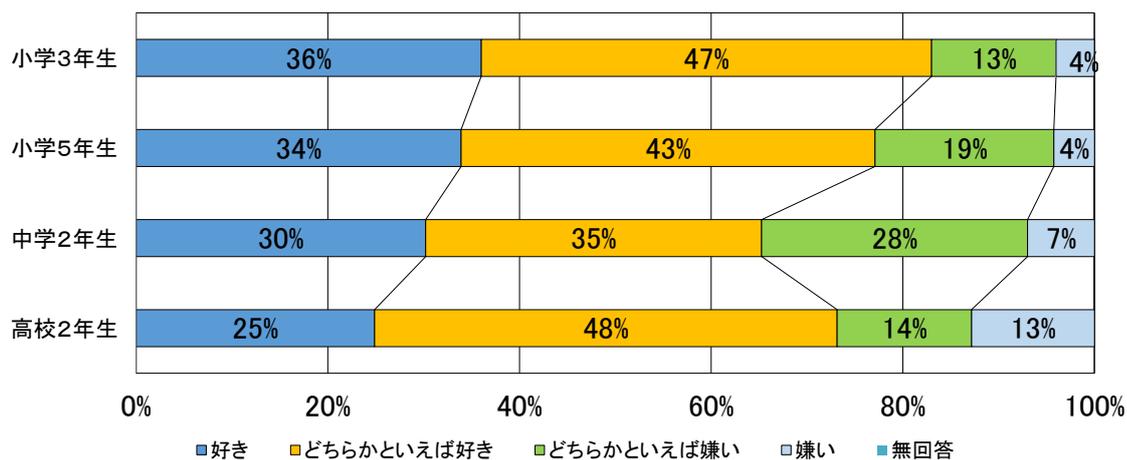
「その他」の主な回答

- ・2015年度：破損が心配，館内で読む，図書館にはDVDを見に行くだけ，うるさくしないか心配，下の子が小さいため，行ったことがないから行きにくい，期限があるから，返しに行くのが大変
- ・2020年度：小さな子連れは利用しにくい，下の子が本を破いてしまいそう

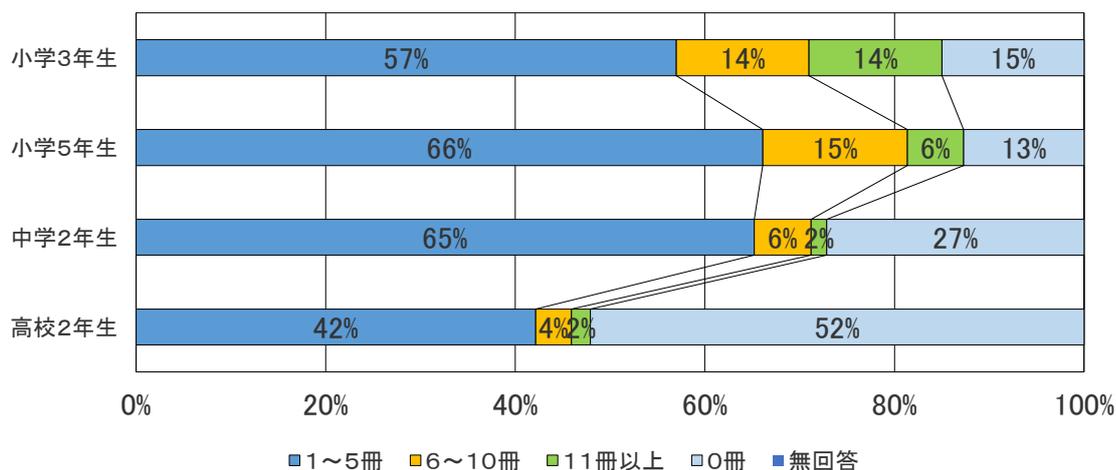
毎日読み聞かせをしている方は減少していますが，回数は減ってもお子さんに読み聞かせをしている保護者が増えています。

(2) 児童・生徒に対するアンケート結果（質問：7問，学年別比較）

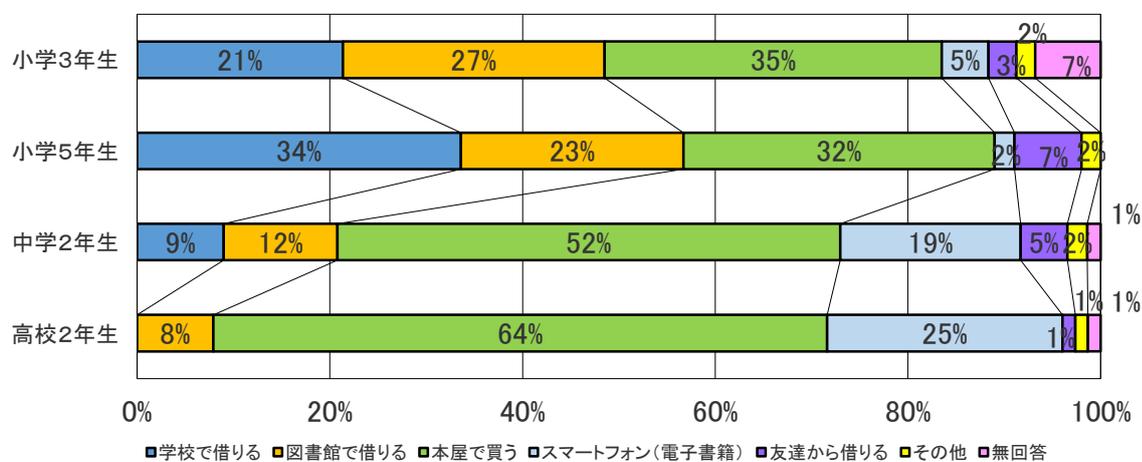
問1 あなたは本を読むことが好きですか



問2 あなたは一週間にどれくらい本を読みますか



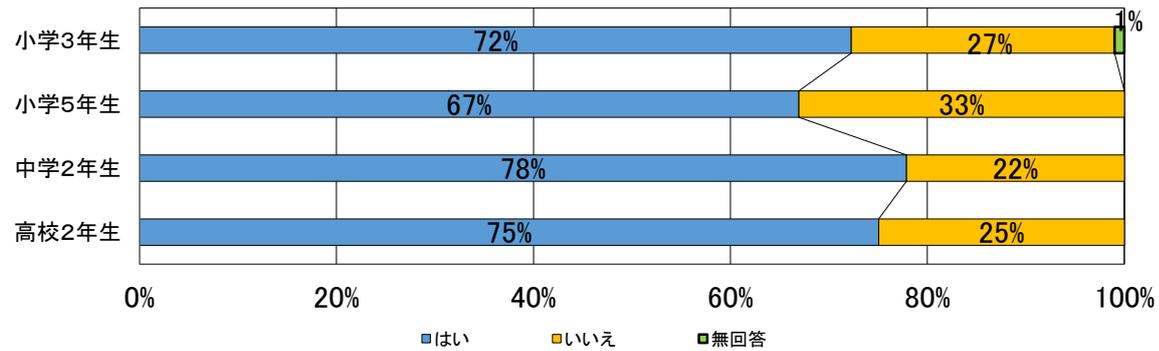
問3 あなたは読みたい本をどのように入手しますか



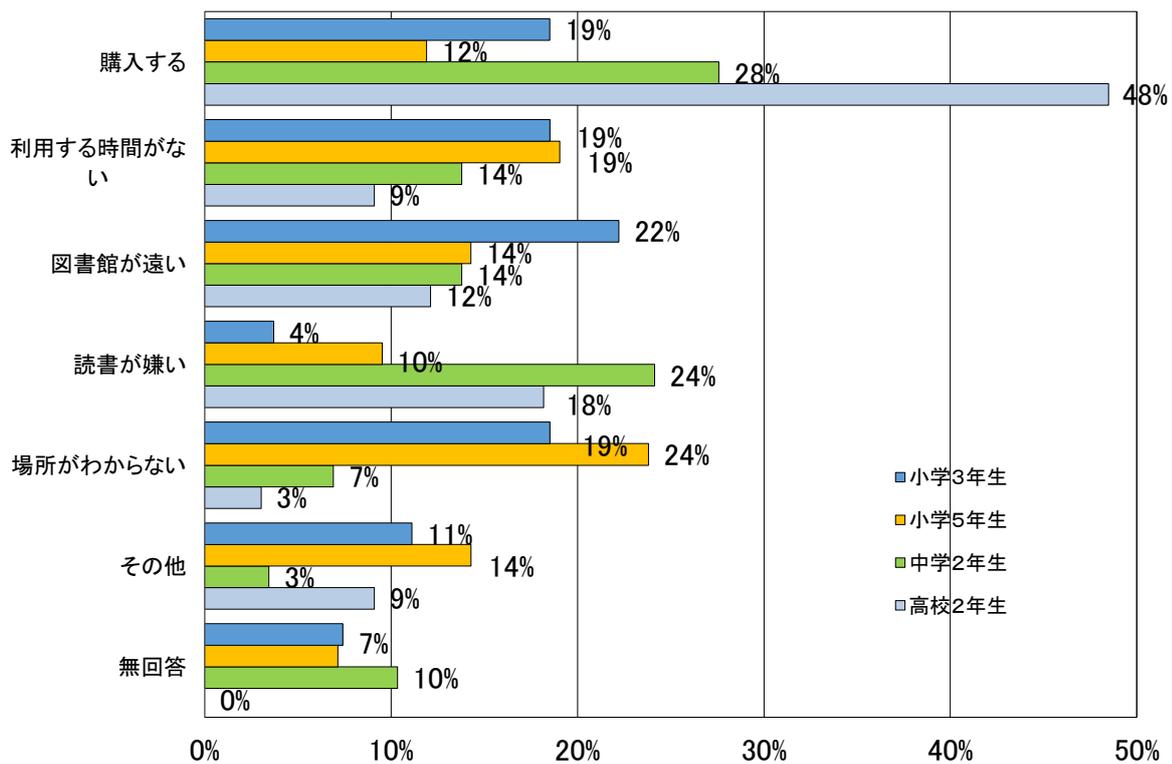
「その他」の主な回答

- ・家の本を読む
- ・ネットで購入
- ・親戚からもらう
- ・スマホで読む
- ・本が手に入らない
- ・友人から借りる

問4 市の図書館・市の図書室で本を借りた事がありますか



問5 図書館で本を借りなかったのはなぜですか



「その他」の主な回答

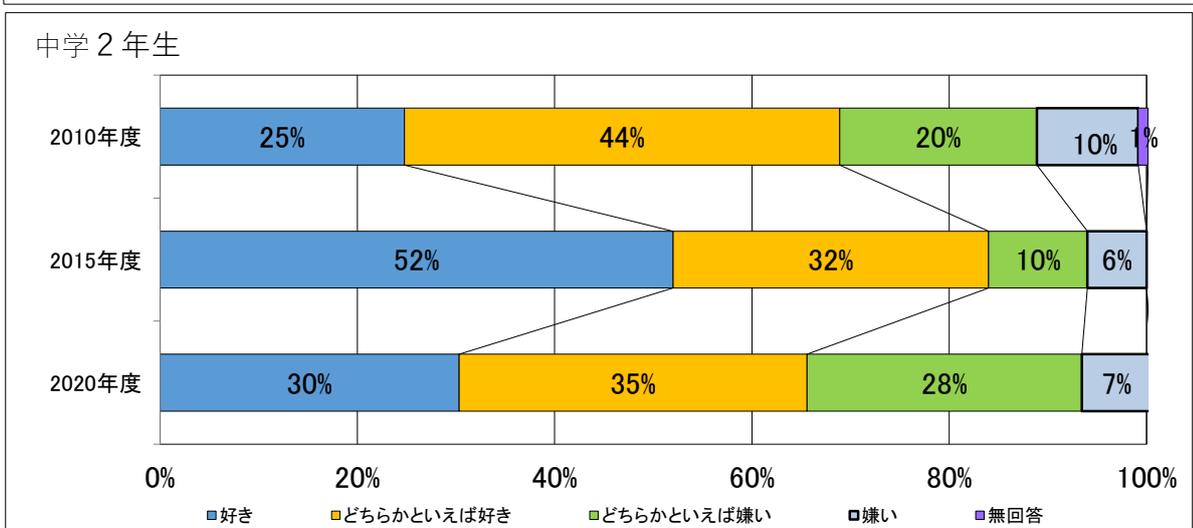
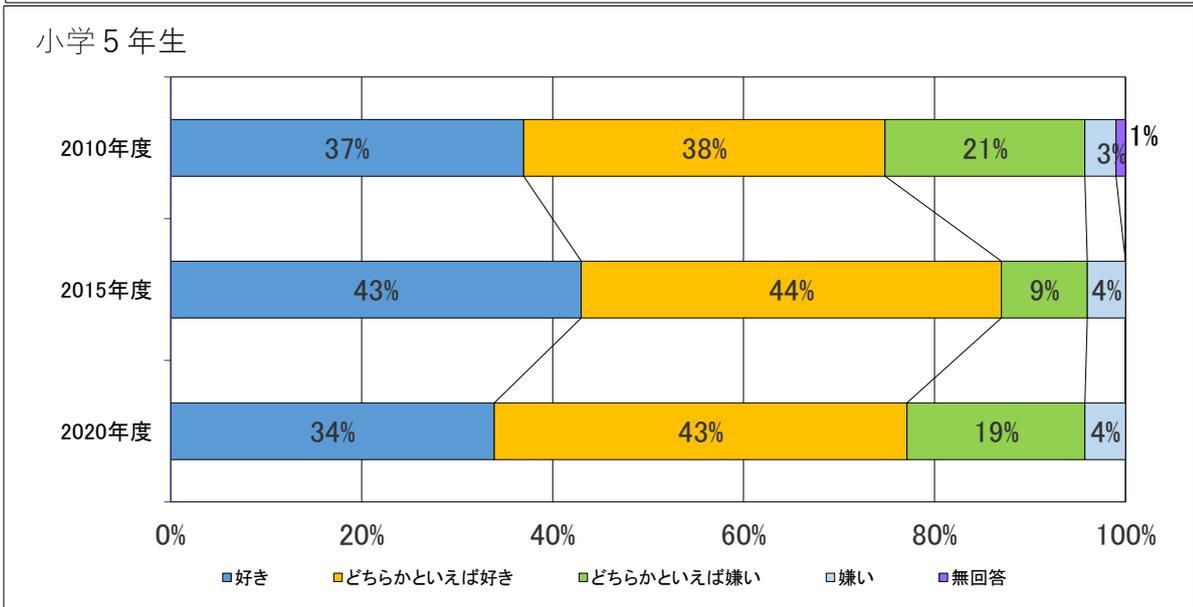
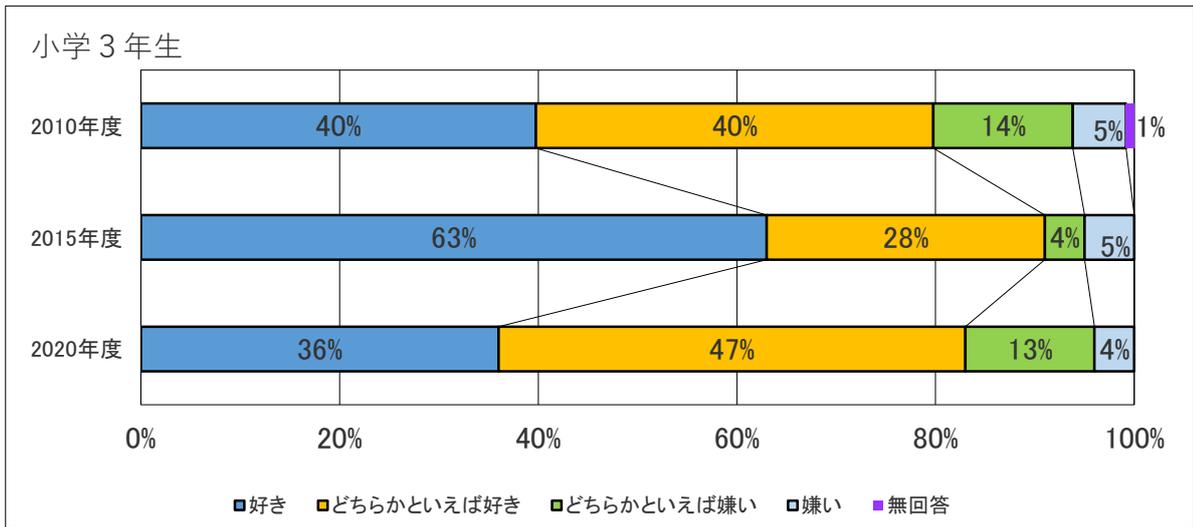
- ・家に本がある。・カードを持っていない。・図書館に一人では行けない。
- ・スマートフォンで読む。・行きたいと思わない。・親が借りてきてくれる。
- ・返すのが面倒

問1：本を読むのは「好き」と回答しているのは、学年が上がるにつれて減っており、中学2年生においては、「嫌い」「どちらかといえば嫌い」が3割を超えています。

問2：高校生においては、約5割の生徒が、本を読んでいません。

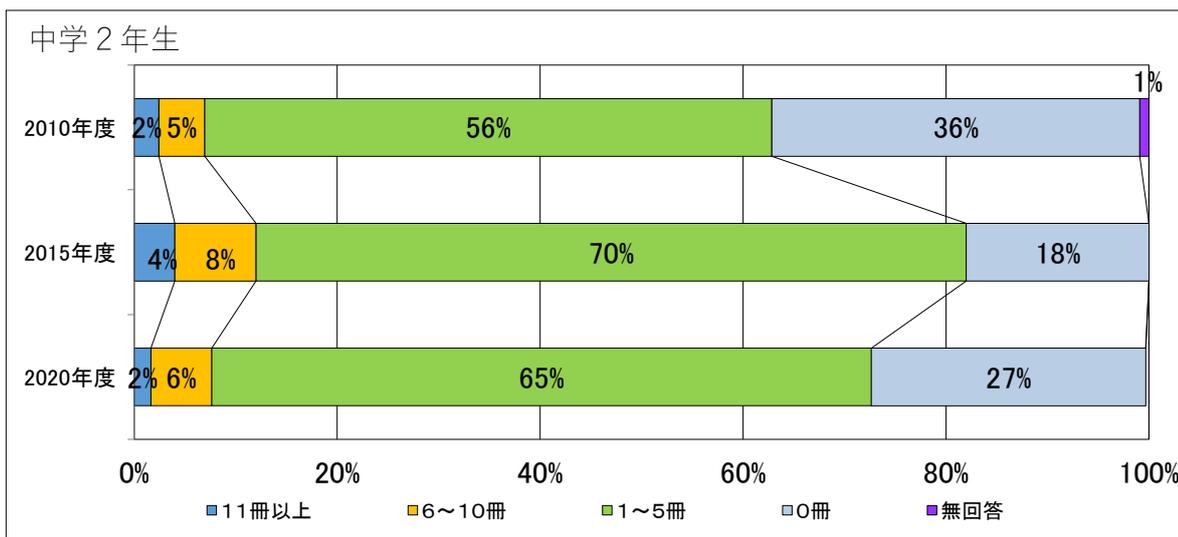
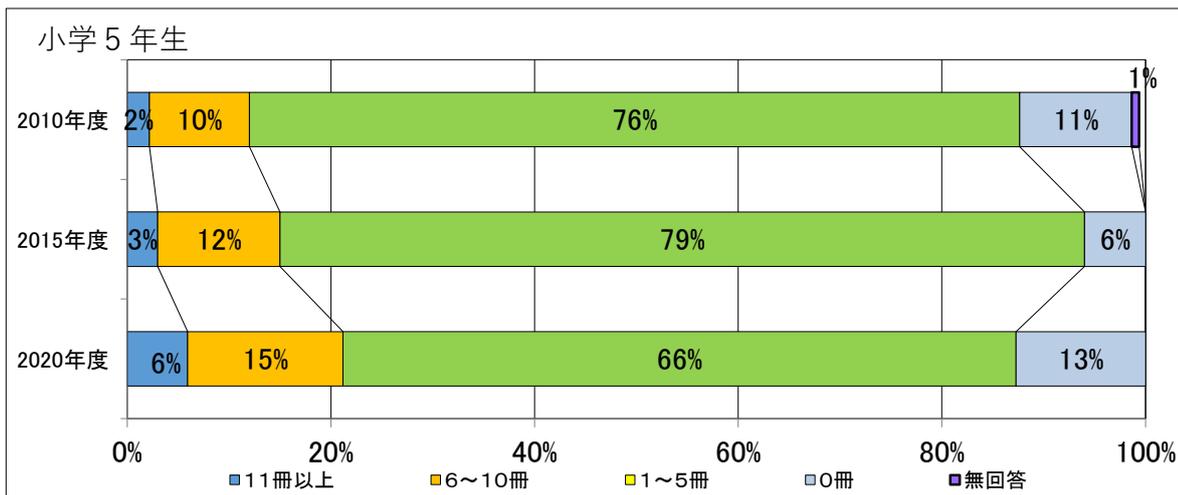
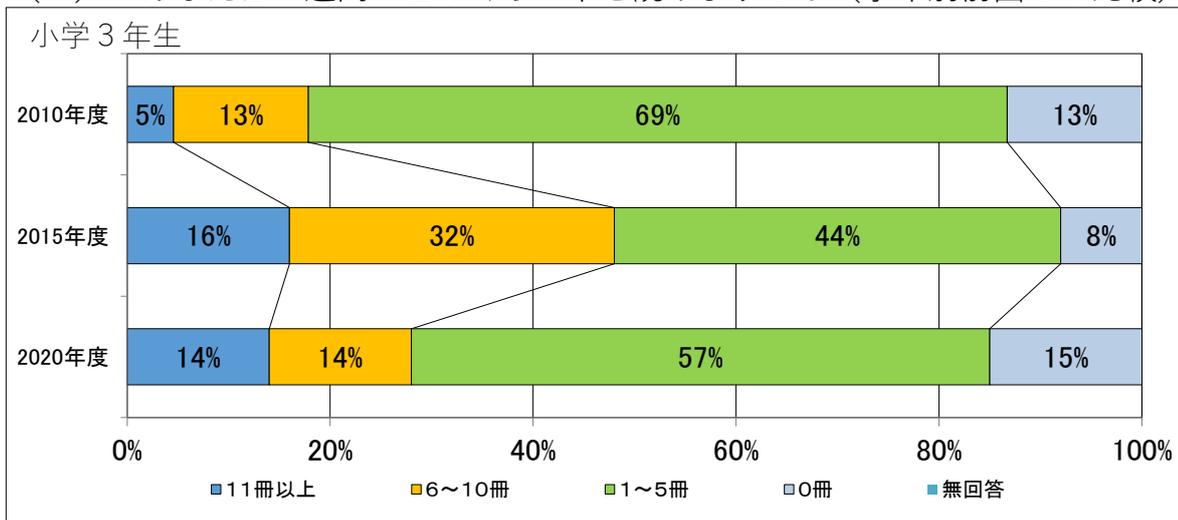
問3：小学生の主な入手方法は、学校図書館や市立図書館ですが、中高生と同様に、「本を買う」が増えています。さらに中高生になると電子書籍を利用する生徒が増えてきています。

(3) 本を読むことが好きですか？（学年別の前回との比較）



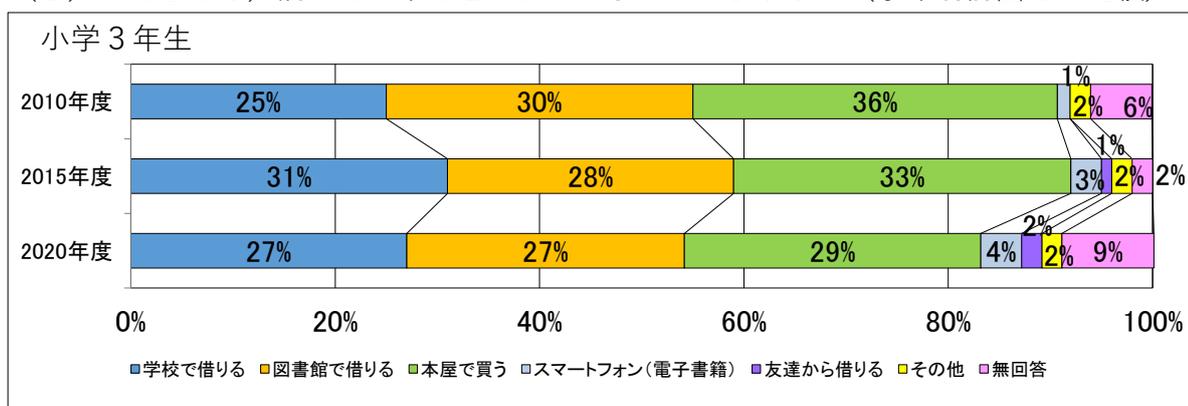
全体的に本の好きな児童・生徒が減っています。特に気になるのは、「どちらかといえば嫌い」の回答が増加している点です。

(4) あなたは一週間にどのくらい本を読みますか？(学年別前回との比較)



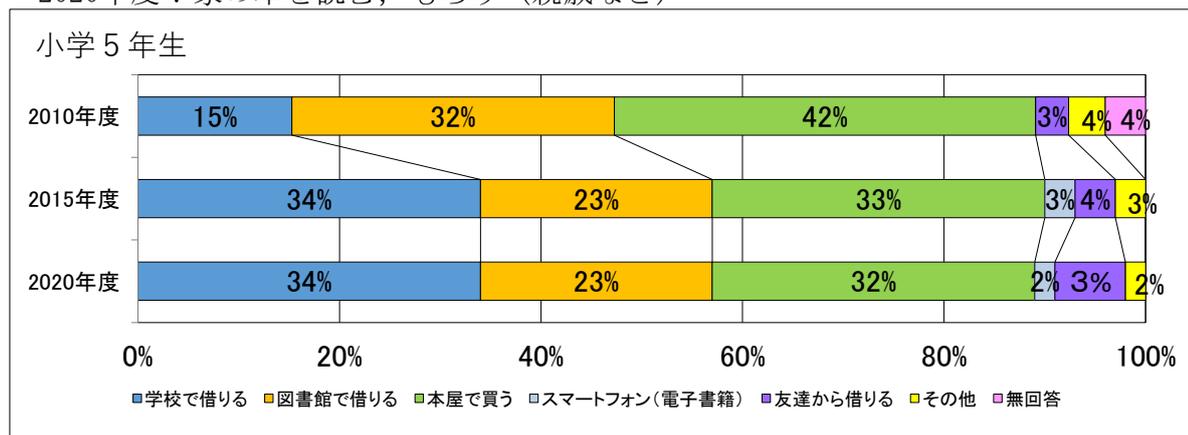
- ・ 5年生においては減少傾向にはありますが、一週間に読む冊数は増えています。
- ・ 中学生においては5年前よりは減っていますが、10年前と比較すると増えています。
- ・ 中学生になると、一般書や専門的な本も読むようになるので、冊数の比較だけで読書活動を判断するのは難しくなります。

(5) あなたは、読みたい本をどのように手にいれますか？（学年別前回との比較）



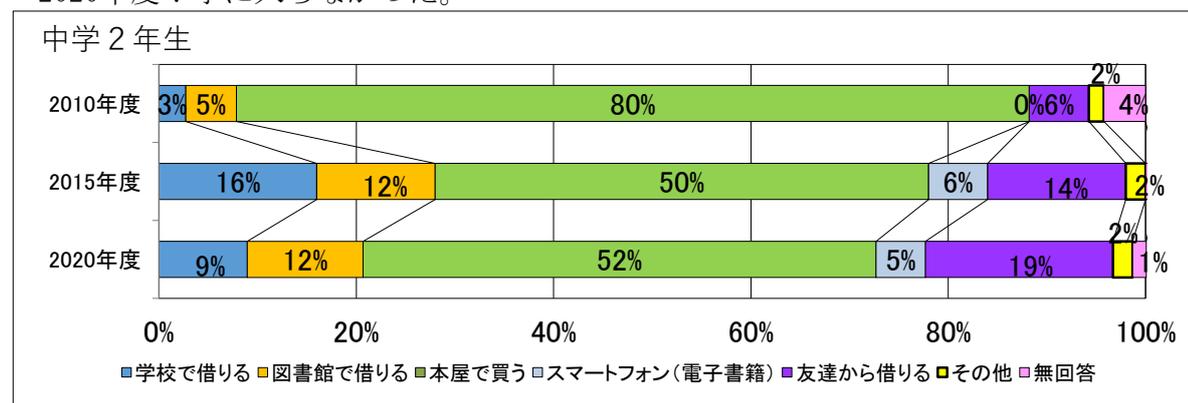
「その他」の主な回答

- ・2010年度：なし
- ・2015年度：家の本を読む
- ・2020年度：家の本を読む，もらう（親戚など）



「その他」の主な回答

- ・2010年度：クラスの中にある本，読んでいない本を読む。
- ・2015年度：家のほんを読む，ネットで購入する。
- ・2020年度：手に入らなかった。

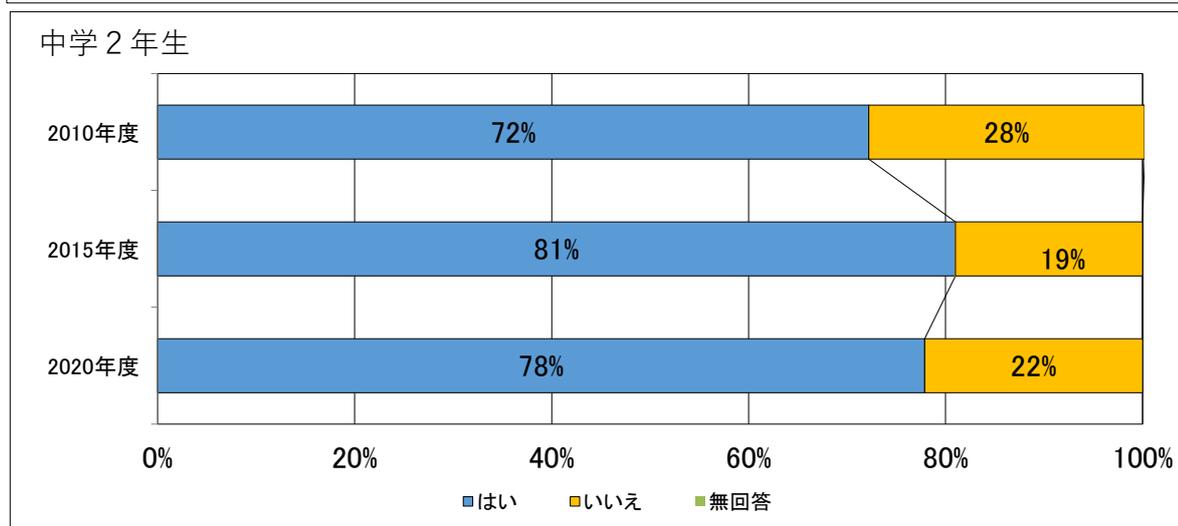
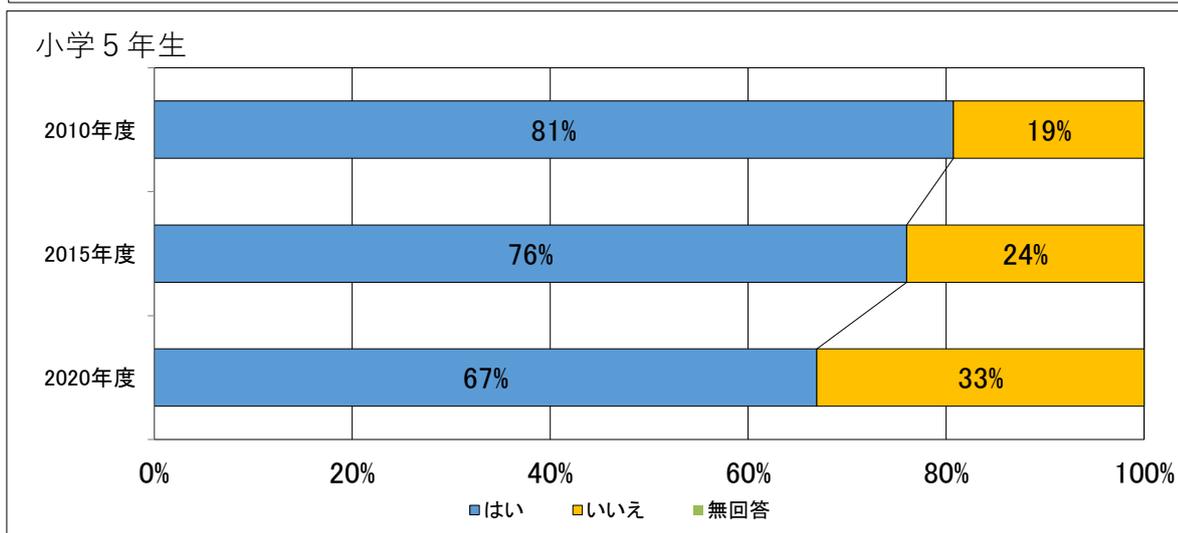
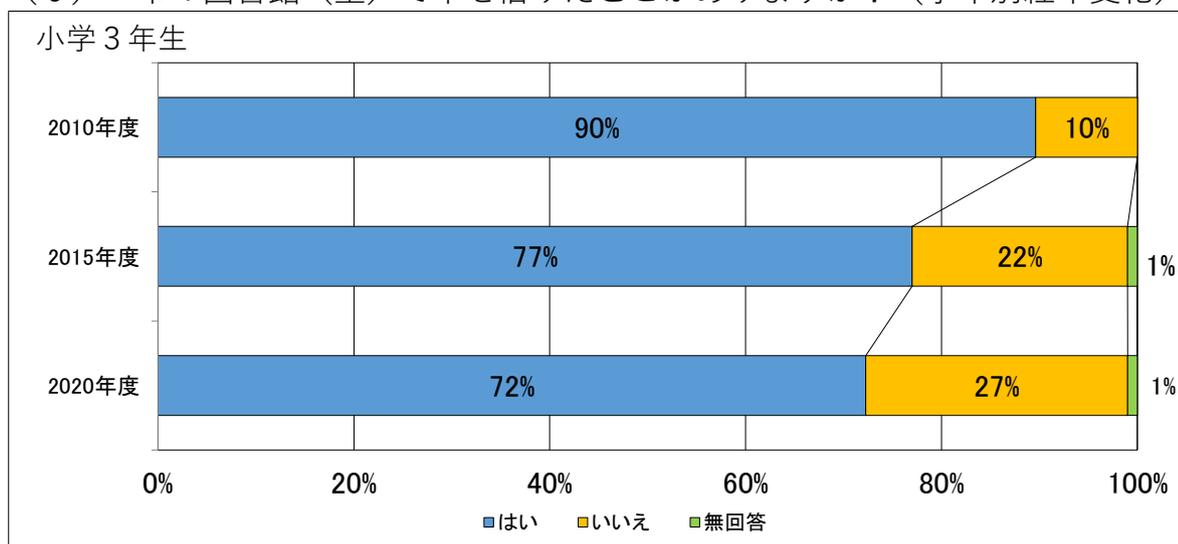


「その他」の回答

- ・2010年度：書店で読む，買わない，借りない，インターネット等
- ・2015年度：親戚からもらう
- ・2020年度：ネット購入

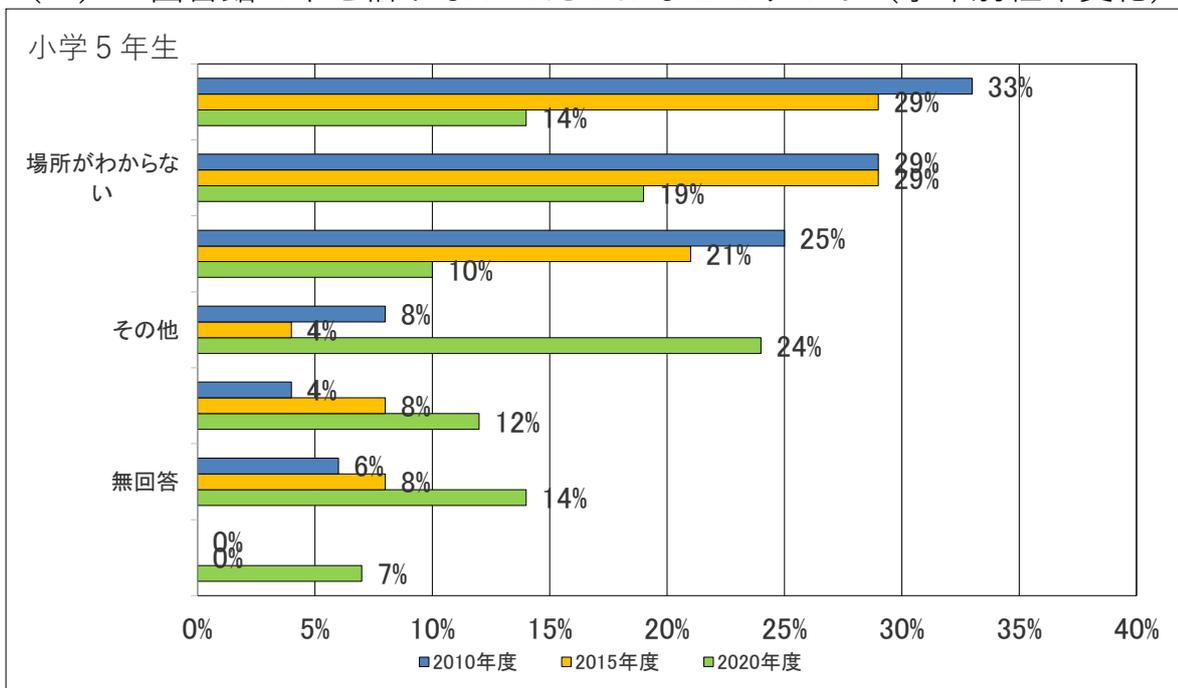
小学生は、学校図書館や市立図書館の利用率が高いですが、今回の調査では、年齢が上がるにつれて、電子書籍を利用する児童・生徒が増加しています。今後さらに伸びることが予想されます。

(6) 市の図書館(室)で本を借りたことがありますか？(学年別経年変化)



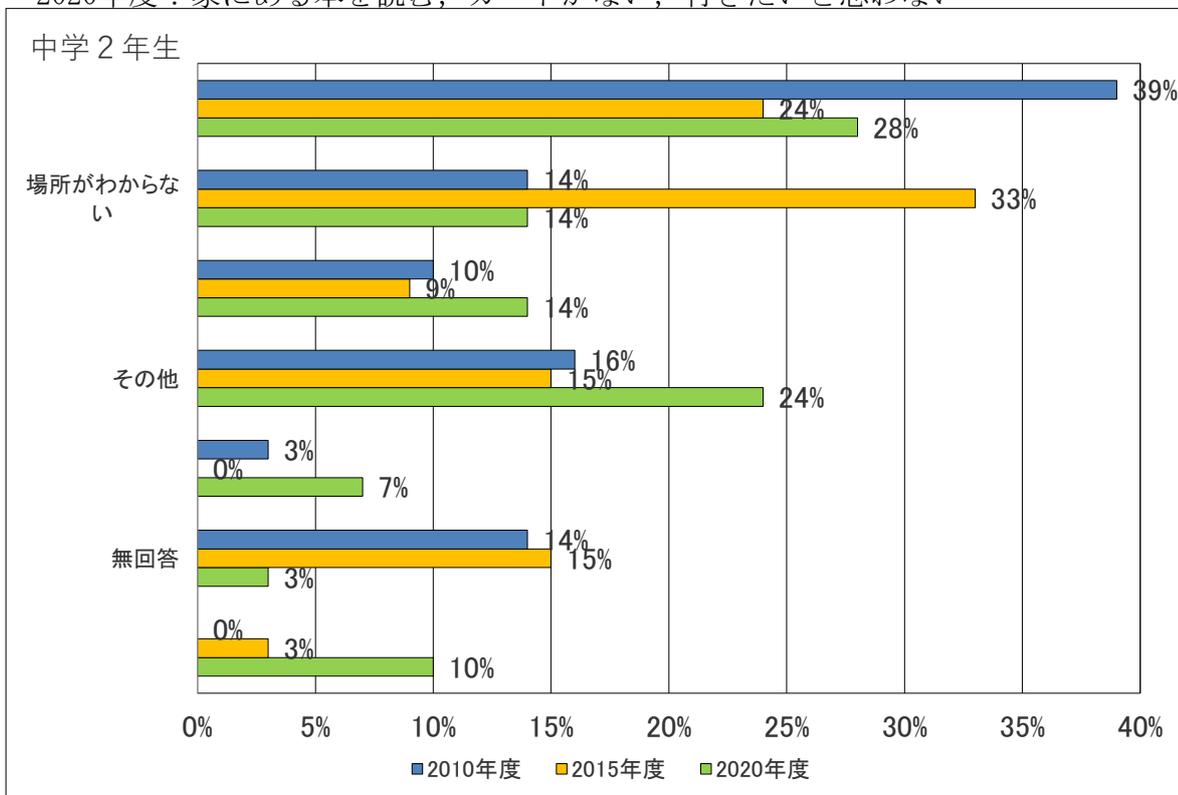
- ・ 図書館の利用状況については、小学生の利用率が減っています。要因として、学校図書館の充実や新型コロナ感染予防として休館していたためと考えられます。
- ・ 中学生においては、5年前より減少はしていますが大きな変化は見られませんでした。

(7) 図書館で本を借りなかったのはなぜですか？(学年別経年変化)



「その他」の主な回答

- ・2010年度：面倒くさい，図書館で読んでいるから，借りる手続きが面倒
- ・2015年度：学校図書館で借りる
- ・2020年度：家にある本を読む，カードがない，行きたいと思わない

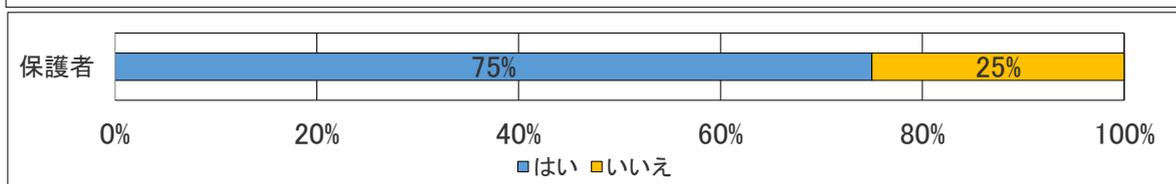
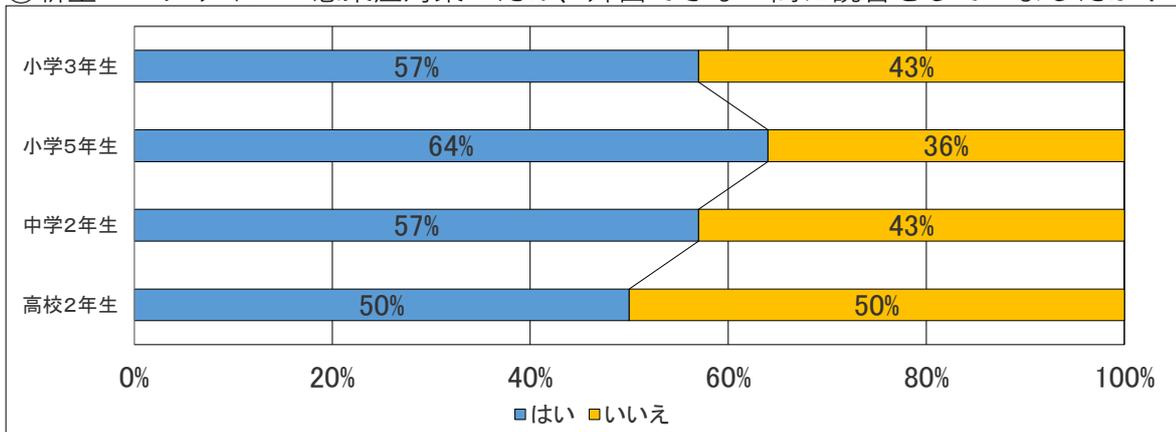


「その他」の主な回答

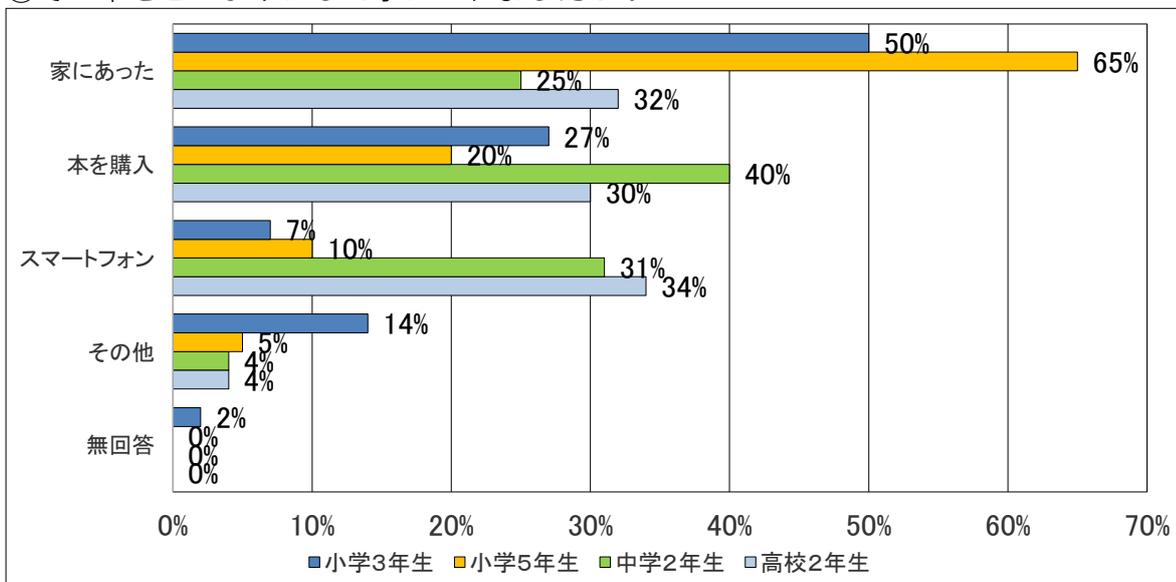
- ・2010年度：特に読む本がない，本がつまらない，図書カードを持っていない，借りる必要がない，図書館で借りたくない
- ・2015年度：家に本がたくさんあるから，汚したり壊したりしたら嫌だから，返すのを忘れそうだから
- ・2020年度：面倒，スマホで読むから

## (7) 新型コロナウイルス感染期間に関するアンケート

①新型コロナウイルス感染症対策のため、外出できない間に読書をしていましたか？

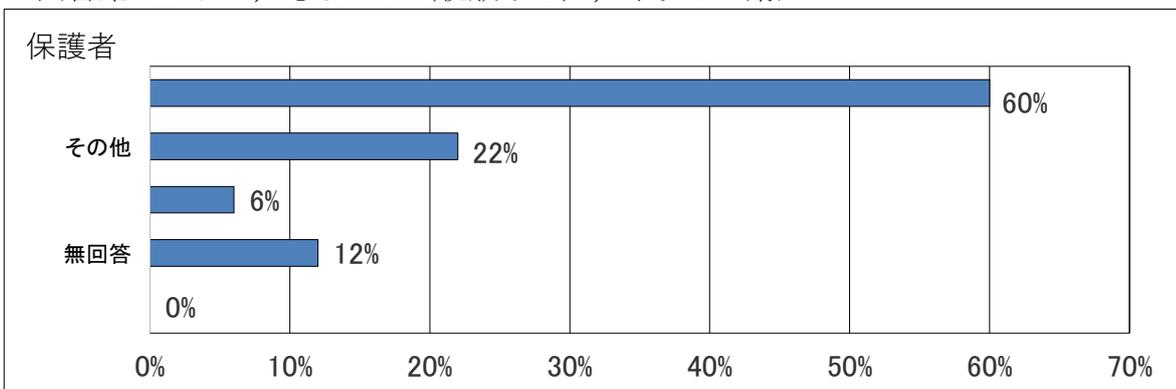


②その本をどのようにして手にいれましたか？



「その他」の主な回答

- ・図書館でかりた、もらった（親戚など）、ネットで購入



「その他」の主な回答

- ・定期購読、本を沢山所有している、ネットで購入